

令和4年度資金の保管状況及び運用実績について

宝塚市では、安全かつ確実な方法で資金を効率的に保管、運用するため、「宝塚市公金管理基準」などにに基づき、資金運用をしています。

内部統制の観点から、運用実績を毎年公表し、情報公開に努めていきます。

令和4年度における歳計現金等（※1）及び基金（※2）の運用実績は、次のとおりです。

1 歳計現金等

歳計現金等の毎月末の残高の状況は、表1のとおりです。

なお、歳計現金には、繰替運用（※3）を含みます。

この金額は、毎月実施する例月現金出納検査において、監査委員に報告しています。

表1 歳計現金等の毎月末残高（出納整理期間を含む）

区分 月		歳計現金（円）	歳入歳出外現金（円）	合計（円）
令和4年	4月末	-2,197,117,868	3,303,465,709	1,106,347,841
	5月末	3,632,382,585	2,244,677,140	5,877,059,725
	6月末	5,315,866,943	5,151,421,917	10,467,288,860
	7月末	5,034,040,239	6,003,246,503	11,037,286,742
	8月末	7,096,668,892	2,168,543,181	9,265,212,073
	9月末	4,820,006,270	2,815,271,218	7,635,277,488
	10月末	4,045,873,498	2,105,238,784	6,151,112,282
	11月末	7,411,867,825	3,027,116,656	10,438,984,481
	12月末	5,543,498,906	2,277,378,549	7,820,877,455
令和5年	1月末	6,992,650,064	2,401,001,611	9,393,651,675
	2月末	487,526,696	4,007,637,107	4,495,163,803
	3月末	8,998,098,923	2,385,536,823	11,383,635,746
	4月末	4,352,669,886		4,352,669,886
	5月末	2,588,477,738		2,588,477,738

2 歳計現金等の運用実績

歳計現金等については、収入及び支出の見込額の把握に努め、余裕資金が生じる場合は、安全性や流動性を確保しながら運用をしています。

歳計現金等の運用実績は、表2のとおりです。

表2 歳計現金等の運用実績

年度 区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均残高（円）	6,988,506,500	5,347,493,274	7,286,646,128
年間利子額（円）	412,894	274,267	1,083,752
運用利回り（％）	0.006	0.005	0.015

平均残高…4月から翌年3月までの各月末残高の平均

運用利回り…年間利子額÷平均残高×100（％）（小数点第4位で四捨五入）

3 基金

基金の毎月末の残高の状況は、表3のとおりです。

この金額は、毎月実施する例月現金出納検査において、監査委員に報告しています。

表3 基金の毎月末残高

区分 月		基金残高（円）
令和4年	4月末	14,185,673,289
	5月末	16,502,233,164
	6月末	16,501,766,360
	7月末	16,501,768,360
	8月末	16,501,526,882
	9月末	16,501,104,194
	10月末	16,499,355,197
	11月末	16,498,961,527
	12月末	16,498,297,814
令和5年	1月末	16,498,049,538
	2月末	16,496,851,161
	3月末	16,496,256,199

4 基金の運用実績

基金については、安全性や流動性を確保しながら、基金の取崩しや積立てを考慮したうえで、効率的な運用をしています。

基金の運用実績は、表4のとおりです。

表 4 基金の運用実績(※ 4)

年度 区分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
平均残高 (円)	13, 295, 555, 653	14, 112, 453, 719	16, 306, 820, 307
年間利子額 (円)	3, 622, 202	3, 865, 520	2, 919, 054
運用利回り (%)	0. 027	0. 027	0. 018

平均残高… 4 月から翌年 3 月までの各月末残高の平均

運用利回り…年間利子額÷平均残高×100 (%) (小数点第 4 位で四捨五入)

(用語説明)

- ※ 1 歳計現金等とは、市の一般会計と特別会計に予算計上された歳入・歳出に属する現金で、日々の支払いのために準備している現金（「歳計現金」といいます。）と市の所有に属さない現金で、法令等に基づき一時的に預かる市県民税や職員の源泉所得税等の現金（「歳入歳出外現金」といいます。）のことです。
- ※ 2 基金には、条例の定めるところにより、特定の目的のために定額の資金を運用するもののほか、特定の目的のために積み立てるものがあります。
- ※ 3 繰替運用とは、歳計現金に不足が生じる場合に、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することです。
- ※ 4 基金の運用について、令和 3 年度から、債券による運用を開始しました。今後、金融機関の大口定期預金よりも利回りが良い債券運用に注力していきます。